

単位子ども会、校区子ども会の皆さまにお知らせ

感染症対策を踏まえた子ども会活動の実施について

2020年8月21日

福岡市子ども会育成連合会 会長 伊藤 嘉人

- 育成会の指導者、育成者の皆さまにおかれましては、子ども会活動の支援に加え、コロナウイルス感染症対策についても、ご尽力いただいていることと存じます。心よりお礼を申し上げます。
- 最近、福岡市子ども会に対して、このような状況下における活動の是非に関するご意見が数件寄せられています。
- 一方、社会ではコロナウイルスがあることを前提に、今まで通りの日常を送るため「新しい生活様式」の実践が求められています。これに基づき、子どもたちも学校やクラブに通うなど、毎日の生活を送っています。
- 私たち子ども会についても、この「新しい生活様式」に基づき、考えうる感染症対策を十分にとり、様々な工夫を行いながら、今までどおり活動を続けていきたいと考えています。単位や校区子ども会におかれましては、このことを念頭に、皆さまでよくお話しいただき、活動の計画、実施をお願いします。
- また、学校のご指導により、子どもたちは感染症との向き合い方をよく理解しています。子ども会活動を続けるためにはどのようにしたらよいのか、指導者、育成者の皆さまに加え、子どもたちとも話し合いを行うことで、より良い対策が立てられると同時に、大人と子どもが理解しあえる、良い取り組みになるのではないかと思います。
- 指導者、育成者の皆さまにおかれましては、引き続き基本的な感染対策(①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い)の励行、ご指導とともに、会場の選定や消毒の実施、感染防止に係る用品の準備についても、ご配慮いただきますようお願いいたします。
- なお、福岡市内の小学校や幼稚園などにおいて、散発的に感染者が発生しています。ご自身や近隣の校区における状況を注視していただき、必要な場合には、子ども会活動の延期や縮小、中止をご検討下さい。